

特集

SPECIAL ISSUE

内視鏡室のご紹介 く大腸がん検診のおすすめ

CONTENTS [目次]

・内視鏡室のご紹介 ～大腸がん検診のおすすめ～

INFORMATION [インフォメーション]

新任医師紹介



INFORMATION

新任医師紹介



中山 洵志
なかやま えん し ■ 整形外科/脊椎センター

整形外科と脊椎センターの診療を担当いたします中山洵志です。大学及びその関連病院では、脊椎インスツルメントを使用した手術を経験してきましたが、2018年より日本で初めて脊椎低侵襲手術のひとつである「脊椎内視鏡手術」を施行した吉田宗人医師が病院長を勤める角谷整形外科病院に勤務し、そこで自己研鑽を積み、2021年からは「脊椎内視鏡下手術・技能認定医」として診療に従事しておりました。この度、妻が浜松出身という縁から、すずかけセントラル病院に赴任することになりました。今まで培ってきた知識や経験を生かし、その方の病状に応じた治療を行い、地域の皆様の良きかかりつけ医になれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



高井 哲成
たかい てつ なり ■ 消化器内科

「冬来たりなば春遠からじ」寒い冬とコロナ第8波を乗り越え、暖かく明るいこの季節に入職できたことをとても幸せに感じています。建物全体が綺麗で、働くスタッフも職種に関わらず皆気持ち良く挨拶している様子を見て、これが患者さんから選ばれる理由のひとつかと納得しました。「鬼手仏心」主に外科系医師の例えに用いられる言葉ですが、我々消化器内科にも通じる言葉と考えています。患者さんやその家族が医師に求めるのは、まずは「鬼の手」ですが「仏の心」も兼ね備えていないと折角の「鬼の手」を十分に生かすことはできません。内視鏡を初めとする検査・治療手技では「鬼の手」を目指しながらも心の通った診療「仏心」を目標にしたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

ゴールデンウィーク中の診療については下記をご覧ください。

5/3 水 祝

休日当番医

詳細は新聞等でご確認ください

GW期間の休診日

4/29 土 5/5 金

4/30 日 5/6 土

5/4 木 5/7 日

バス停のご案内

当院へバスでお越しの方は、最寄りの「すずかけセントラル病院」または「田尻橋北」のバス停からが便利です。病院へは、歩行者用の出入り口をご利用ください。



バス時刻表

「小沢渡」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 柏原西		2 田尻橋北 ⇒ 柏原西	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時	[50]	6時	[50] [58]
7時	[26]	7時	[31] [46] [42]
8時	[26]	8時	[24] [21]
9時	[08]*	9時	[06]* [04]*
10時	[08]*	10時	[06]* [05]*
11時	[08]*	11時	[06]* [05]*
12時	[08]*	12時	[06]* [05]*
13時	[08]*	13時	[06]* [05]*
14時		14時	[05]* [05]*
15時		15時	[05]* [05]*
16時		16時	[05]* [47] [05]* [52]
17時		17時	[23] [53] [52]
18時		18時	[33] [51]

「浜松駅」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 浜松駅		2 田尻橋北 ⇒ 浜松駅	
月～金	土・日祝	月～金	土・日祝
6時		6時	[09] [56] [27]
7時		7時	[26] [07] [39]
8時		8時	[11] [29] [19] [58]
9時		9時	[05] [53] [53]
10時	[46]	10時	[48] [46]
11時	[46]	11時	[48] [46]
12時	[46]	12時	[48] [46]
13時	[46]	13時	[48] [46]
14時	[46]	14時	[48] [46]
15時	[46]	15時	[48] [46]
16時		16時	[27] [56]
17時		17時	[03] [34]
18時		18時	[36] [34]

す：すずかけセントラル病院経由 水：浜松市総合水泳場行き
【】内は超低床ノンステップ「オムニバス」運行予定(車両整備等により「オムニバス」で運行できない場合があります。)

編集後記

新型コロナの流行が始まって4年目に入り、5月には感染症法上の位置付けが2類からインフルエンザと同等の5類に移行します。マスク着用が個人の判断になり、日常生活において変化ができています。新学期も始まり、子供達の学校生活が制限のないコロナ流行前に戻るとよいです。



内視鏡室のご紹介 ～大腸がん検診のおすすめ～

筆者
すずかけセントラル病院
内視鏡看護師
藤島 千恵美

今回は、さまざまな理由から増加している大腸がんを早期に発見するための検査や、当院の設備・取り組みについてご紹介いたします。



検査を行う内視鏡室は三部屋あり、午前中は胃カメラ検査、午後は主に大腸カメラ検査を行っています。その他、胃ろうの造設や胆管膵管造影法検査なども行っています。

当院の特徴としては、健診をはじめ外来・入院それぞれの患者さんの検査を同施設で行うことです。そのため、二〇二一年度は胃カメラ検査六五〇〇件、大腸カメラ検査七七〇件と、数多くの検査を施行しました。大腸カメラ検査では、検査によってポリープが見つかり三五％の方が切除するなど、病気の早期発見・早期治療に繋がっています。

このように多くの検査・治療を行っておりますが、ではそもそも『大腸がん』とはどのようながんなのでしょう？基本的な特徴と、早期発見に繋がる検診の流れについてご説明します。

大腸がんの現状

大腸がんの死亡数は食の欧米化や高齢化の影響から増加傾向にあります。国立がん研究センターの「がん統計」によると二〇一九年に新たに大腸

2 自宅で下剤を内服してから検査を受けることができます。

(外来医師の許可が必要)

お子様がいてなるべく家に居たいという方やコロナ感染が心配で自宅のトイレを使いたいという方は、在宅での下剤の服用も可能です。この場合は自宅で下剤を飲んでいただきお昼に来院して検査を受けることができます。

内視鏡スタッフの役割

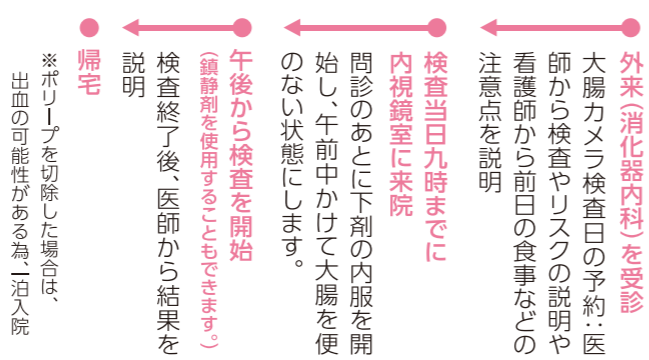
内視鏡検査は不安や緊張が大きく苦痛を伴う検査です。私たちは少しでも苦痛を軽減できるよう声かけをしたり、スムーズに検査が進むよう気を配り、安全で丁寧な検査を心がけています。検査数は年々増加しており、お待たせしないようにスタッフがチームとなって検査に取り組んでいます。検査を受けられた方に「安心して検査ができた」と思っていたらよい今後も取り組んでいきたいと思えます。

健康診断の結果便潜血陽性で要精密検査の判定だった方や、下血や腹痛などの症状があり大腸カメラ検査を迷っている方は、是非当院の消化器内科を受診してご相談ください。

検査を受けやすくするために

1 女性医師も検査を行っています。

「男性医師の検査をうけるのは恥ずかしい」「検査の日に生理がきたらどうしよう」と大腸カメラ検査を悩んでいる方もいると思います。外来診察時にご相談いただければ女性医師が検査を施行することもできます。(外来診察は男性医師の場合もあります。)



がんになった人数は二五万五六二五人で男女合わせると部位別では一位になります。大腸がんは早期の段階では症状がほとんどありません。ポリープには、現在良性でも将来的に大腸がんになる可能性のあるものもあります。早期に発見して治療すればほぼ治癒が可能ながんです。

まずは大腸がん検診(便潜血検査)をうけましょう。

便潜血検査とは便に混じったわずかな血液の有無を調べます。通常一日に分けて採便棒で便の表面をまんべんなくこすり取って、容器に入れる簡単な検査です。

どんな検査？

この検査によって、大腸がん、大腸ポリープ、大腸憩室症、炎症性疾患などの大腸の疾患を検索します。

こんな症状がある場合は検査をうけましょう。

- ◆ 下痢と便秘を繰り返す(便通異常)
- ◆ 残便感がある
- ◆ 腹部に膨満感がある
- ◆ 肛門痛がある
- ◆ 腹部にしこりがある
- ◆ 腹鳴(お腹がゴロゴロ鳴ること)がある
- ◆ 便が細くなった
- ◆ 便に血や粘液が混じったり、下血したりする(痔と自己判断しないこと)※
- ◆ 貧血症状が続く※
- ◆ 腹痛がある※

※の症状のある方は早めに消化器内科の受診をおすすめします。

大腸カメラ検査の流れ

大腸カメラ検査は、肛門から太さ十一〜十三ミリ程度の細長く、柔らかいカメラを入れて、大腸全体を観察する検査方法です。大腸に便のない状態で検査を行うため、前処置として下剤の内服が必要になります。

ニューフェイス! NEWFACE!!

TOPICS



2023 Suzukake Central Hospital

春の到来と共に、新しいスタッフが勢ぞろい。みなさま、どうぞよろしくお祈りいたします!